イリオモテヤマネコに出会ったときのお約束

食べ物を
あげないで！

子ネコには
ちかづかないで！

おいかけないで！

行動を
じゃましないで！

つよい光を
あてないで！

※これらの行為は、イリオモテヤマネコの「人慣れ」を助長することになるため、交通事故に遭いやすくなったり、野生動物としての生存能力が低下するおそれがあります。イリオモテヤマネコの命やその生態を守るため、ご協力をお願いします。

イリオモテヤマネコを目撃したら
西表野生生物保護センターに
おしらせください

皆様から寄せられた情報は
保護活動に活用させていただいております。

TEL:0980-85-5581
※夜間はヤマネコ緊急ダイヤル兼用、事故やケガは 24 時間受付

MAIL:RO-IRIOMOTE@env.go.jp

環境省那覇自然環境事務所／西表野生生物保護センター　沖縄県自然保護課　竹富町政策推進課

食べ物をあげないで！

ヤマネコに限らず野生動物は、本来自力で食べものを手に入れます。しかし、一度ヒトからもらうことを覚えてしまうと、自分で獲物を捕まえることをしなくなります。そうすると、**野生で生きていく力が弱まる**ため、仮にカエルのような野外の食べ物でもよくはありません。簡単に手に入るえさをもとめて、道路や集落に頻繁に出没するようになります。そうやってヒトや車に慣れてしまったヤマネコは、**交通事故やニワトリなどへの食害といったトラブルを起こしやすくなります。**また、ヒトやイエネコの食べものは野外での食べものよりカロリーや塩分、タンパク質が高いため**ヤマネコの健康を害します**ので絶対に与えないで下さい。

おいかけないで！

ヤマネコにとって、ヒトや車は最大の脅威です。**追いかけると大きなストレス**となります。追いかけられてパニック状態になったヤマネコが道路に飛び出したり、木や高いところから落ちて怪我をすることがあるので大変危険です。

子ネコにはちかづかないで！

通常、春に生まれた子ネコは、母ネコに近い大きさになる秋～冬まで親子で行動します。特に、子ネコが小さい春～夏の間、**長時間親と離れていることは、子ネコの命に関わります。**

一見すると子ネコだけしかいないように見えても、じつは近くには親ネコが隠れていて、ヒトを警戒して子ネコに近づけないだけかもしれません。子ネコは恐怖ですくんで動けなくなってしまうことがあります。怖がっていなくても、**ヒトや車に慣れてしまうと、将来的に交通事故に遭いやすくなる恐れ**があります。子ネコを発見したら、近づかないようにして下さい。

つよい光をあてないで！

夜行性の動物であるため光には敏感です。急に光を当てられると、まぶしくて目がくらんで動けなくなってしまいます。車のライトやカメラのフラッシュなどの**強い光は目を痛める**だけでなく、**驚いて道路に飛び出して交通事故に遭いやすくなる恐れ**もあります。

行動をじゃましないで！

ヤマネコがその場所にいるのには理由があります。**ヤマネコに緊張や警戒をさせ、行動を邪魔してしまう**ことがあります。ヒトの姿を見て逃げなくても近づかずに、その場を離れるようにしましょう。

この他、子ネコが目撃されるなどして子育てが確認された場所へは、その後の不要不急な立ち入りはお控え下さい。

農地をはじめとする私有地への無断の立ち入りはお止め下さい。また、立ち入りの際には農作業等の邪魔にならないようにご注意下さい。